

# 委員長に不信動議

## 市議会百条委 多数決の強行採決は言語道断

鶴岡市議会百条調査

べき。

特別委員会（佐藤博幸委員長）の第15回会議が17日開かれ、「パワハラ疑惑に関する調査」を議題としました。

いったい何を調べるのだと指摘しました。弁護士「証拠があるか判断する必要」

坂本昌栄委員（共産党）は、「100条の2を使って第三者に調査を委ねるべきだ。専門性も無くパワハラを断定することは、この委員会では難しい」と述べました。

具体的事例のないものを審査できない

法的助言者の藤井正寿弁護士は、「証人を呼んで直ちに証言を信用できるかどうか、市長が事実と違うとなればどっちを信用するのか？」

地方自治法100条の2は、「専門的事項に係る調査を学識経験を有する者等にさせることができる。」と規定されています。

草島進一委員（市民の声・鶴岡）は、「パワハラ」の認定は、科学的、中立・公正で、恣意的になることを排して行うべき案件だ。

専門家に委ねるべきだ、

田中宏委員（SDGs鶴ヶ岡）は、「アンケートを使って尋問していくとあるが、もし、認否で争うとなれば、立証する調査が必要だ。

石井清則委員（市民フォーラム）は、「パワハラ」の具体的事例のないものを審査できない。

第三者に調査を委ねるべき

一方で100万円問題では、新たな解明は

立証事実を先に示す

客観証拠と状況証拠があるかを判断する必要がある」と指摘しました。

市民と野党の共闘が始まる中、党が市民と力を合わせて市民要望を実現する新たな時代を歩んでいること、全国でもその先頭に位置する吉村県政を発展させる党の役割は大きいことを実感してききました。

# 関徹県議の駆け歩き 連載



約6年振りに新つるおかの連載を再開することになり

様々な政策を提言、7年半の間に、全国的先進施策も含めて多くの県民要望を実現することができました。

ました。

改めて県議会における鶴岡選挙区の党議席を振り返ると、小竹輝弥・須藤美也子・笹山一夫という歴代県議の活躍は県議会史に鮮やかです。私は2015年、吉村県政2期目に県議会に入りました

来春の選挙でこの議席を何としても守り抜くため、残り5ヶ月半、全てをかけてたたかう決意です。

民の暮らしを優先」とする吉村県政の原点を問い、暮らしを守る様

県議会議員 関徹

出来たのか中間報告も出されていない。結論も出ていない。

いつまでやっているのだという市民からの批判が多い。

僕は一体どれくらい時間をかければ足り着くのか。

いったん（第三者委員会に）下駄を預けたほうが良いのでは」と述べました。

多数決ではなく全員の合意で進めるべき

また、複数の委員から「調査の進め方を多数決で決めるのではなく、慎重に議論を尽くして全員が合意して進めるべきだ」との意見が出されました。

菅井巖副委員長（共産党）は、「事実認定はきっちり示すとあ

ったが、第三者に委ねるとしても、何を問題にするのかを決めて、

パワハラはプライバシーにもあり、秘密会の中で自由討議すべき」と提案しました。

藤井弁護士は、「どういう事実を聞き取らないといけないのかは事前準備すべき。

委員全員で共通認識を持つべきと考える」と指摘しました。

委員長不信任否決

事案特定・解明後に学識者に意見求める

ここで委員長が「意

見は出尽くした」として、今後の進め方について採決を図るもの、草島委員から「多数決の強行採決は言語道断」として、佐藤博幸委員長に対し、不信任決議案の動議が提出されました。

採決の結果、賛成少数（坂本、石井、草島、田中）、反対多数（尾形、五十嵐、佐藤昌、石塚、秋葉、黒井）で、不信任決議案は否決されました。

その後、委員会を再開し、「百条委員会が証人尋問等の調査を進め、事案を特定、解明した段階で、学識経験者に意見を求めること」を賛成多数で可決しました。

市長選の「報復」の場合？

ハラスメント問題は本来、ハラスメントによる被害者救済が原点です。

被害者を救済して、実効的なハラスメント規正を図ることが大切であり、そのために労使関係の組織的な取組が、最も重要です。

自公会派が、事実を特定できない市長の「パワハラ疑惑」を議会に持ち込んで、議会をいつまでも市長選の「報復」の場にしていければ、市民の批判は避けられません。



# 市議会厚生常任委員会行政視察①

## ひきこもり支援と市民後見人養成

鶴岡市議会厚生常任委員会(菅井巖委員長)は、11日から14日まで4日間、四国・近畿地方での行政視察を行いました。

ひきこもり支援は家族支援から一徳島県三好市

徳島県三好市では、ひきこもり支援推進事業(ひきこもりサポート事業)を視察しました。

た。

障害認定に至らず、

ひきこもりがちな人々が、必要なサービスに結び付かない相談事例が増え、市は社会福祉法人三好やまなみ会を委託先として、平成28年度から事業の委託を開始しました。

平成30年度から「ひきこもりサポート事業」として相談窓口を設置し、週1回の相談体制をとっています。

市内ではNPO法人「みよしサポート協会ぴあぞら」が、保健所相談窓口のやまなみ会と連携して、相談事業の当事者と家族等への継続した支援活動を展開しています。

家族支援から本人支援へとつなげる丁寧な

訪問活動を行い、居場所づくりと就労体験を実践しています。

6年間で48人の支援を行い、就労者が13人となっています。

市民後見人も養成して課題に取り組む一

香川県丸亀市では、

認知症や障害などで判断能力が不十分な方々の暮らしを守る「成年後見制度」として、平成27年度から市社会福祉協議会に委託し「後見センターまるがめ」を設置して事業推進をしています。

一般市民が成年後見制度を学び、受任者となる事業「市民後見人養成事業」を平成24年から実施しています。

これまで29人が研修を終了し、4人が現在後見人として活動しています。

受講者は女性が多く、福祉関係者や不動産サービス、農協や銀行窓口業務の職員など、動機として当事者の資産管理などの事例を受けているものと考えられます。

市の地域包括支援センターは直営で運営し、後見センターと情報や課題を共有し、ケースの検討も行っています。

昨年度は165件の相談が寄せられ、個別事例が複雑になり、借金問題など専門家が携わるケースが増えているとのこと。

「困難になる前」の民生委員や、出入りの宅配、水道事業者などとの連携による「地域見守りネットワーク」の構築、相談体制のマンパワー不足の解消など、課題も述べられました。

(次号につづく)

### 県議選勝利めざす 日本共産党 演説会

日本共産党山形県委員会 YouTubeチャンネルで配信 みなさんぜひご覧ください ※日本共産党山形県委員会のホームページからも視聴できます



私もお話します

11月19日(土)午後3時30分 鶴引生涯学習センター

来たる 小池晃

書記局長が参院議員がお話します お誘いあわせてご参加ください

感染防止対策として、①ソーシャルディスタンスの確保 ②マスクの着用③手洗いの徹底④入場時の検温にご協力ください

### つるおか・たがわ九条の会 2022総会



記念講演

改憲をめぐる新たな情勢と 阻止の展望

～今こそ、9条に基づく平和を～

とき： 2022年11月16日(水)

ところ： 鶴岡協同の家こびあ2階ホール

講演： 13：30～15：15 (講演のみ参加可)

総会： 15：20～15：45

資料代：500円

主催：つるおか・たがわ九条の会 (0235-22-5111 鶴岡生協)

講師 渡辺治氏 (政治学者・九条の会事務局)

プロフィール 一橋大学名誉教授。1947年東京生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学社会科学研究所助手。助教を経て、1990年より2010年まで一橋大学教授。専門は、政治学、憲法学、東京自治体研究所所長、日本民主法律家協会理事、歴任。2004年「九条の会」発足時から事務局長。著書・論文には『衆議院の結集と改憲のゆくえ』、『九条の会』、『新しい改憲の危機と9条の守護の意義』、『「中絶」の天啓と現代史』(朝報社)、『安倍政権の経緯と新自由主義政治、改憲のゆくえ』(朝報社)、『渡辺治著作集』(朝報社、刊行中)ほか多数。

#### 土木課入札結果 ( ) 内は予定価格

- 10月13日入札分
  - ・市道沢山木揚場線岩川橋上部工架設工事(桁製作)(大岩川地内)(入札6業者うち1業者失格・最低制限価格未滿) 東日本コンクリート(株) 48,000,000円 (63,040,000円、最低制限価格42,734,736円) 工期～5/3/30 (落札率76.14%)
  - ・山荒川1号線道路改良工事 中止
  - ・藤島駅線道路改良工事(上藤島地内)(入札4業者) (株)ヤマムラ 5,700,000円 (5,860,000円) 工期～5/2/3 (落札率97.27%)

#### 建築課入札結果 ( ) 内は予定価格

- 10月13日入札分
  - ・令和4年度鶴岡市駅前再開発ビル駐車場天井防錆等工事(末広町3番)(入札14業者うち9業者辞退) 鶴岡建設(株) 17,800,000円 (18,180,000円) 工期～5/3/24 (落札率97.91%)

#### 廃棄物対策課入札結果 ( ) 内は予定価格

- 10月13日入札分
  - ・市リサイクルプラザ「くるりん館」電話設備更新工事(水沢字水京68番地1)(入札11業者うち8業者辞退) 庄内通信建設(株) 3,380,000円 (4,500,000円) 工期～5/1/20 (落札率75.11%)

#### 下水道課入札結果 ( ) 内は予定価格

- 10月11日入札分
  - ・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設荒川5号ほか改良工事(羽黒町荒川ほか地内)(入札4業者うち1業者辞退) (株)山田工務店 19,200,000円 (19,260,000円) 工期～5/2/15 (落札率99.69%)
  - ・市公共下水道事業 愛光園前マンホールポンプ場改良工事(藤沢地内)(入札4業者うち1業者辞退) 森建設工業(株) 32,300,000円 (32,960,000円) 工期～5/3/31 (落札率98.00%)
  - ・市集落排水事業 羽黒中央地区松尾処理施設解体工事(羽黒町松尾地内)(入札3業者うち1業者辞退) (株)丸元建設 21,700,000円 (21,910,000円) 工期～5/3/24 (落札率99.04%)